

2018年度

在宅医療インテグレーター養成講座

今、なぜ「在宅医療インテグレーター」か！

在宅の現場は様々な問題であふれています。必要な医療的サービスやケアを受けながら、患者さんが安心して希望する場所で過ごすために、どうしたらよいのでしょうか。

各専門職は一生懸命関わっているのに、何かうまくいかない・・・

医療的ケアが苦手な福祉職、制度利用が苦手な医療職、どちらの視線も必要だな・・・

患者さんの本当の想いはどこにあったのだろうか、あの援助は本当によかったのだろうか・・・

「連携」といいながら、単につなぐだけになっていないか・・・

こんなことを思ったことはありませんか？

各人が少しずつ知識・視野を広めたら、もっといい関わりができるのではないかと、私たちは考え、この講座を企画しました。参加してみませんか？

と、私たちは考え、この講座を企画しました。参加してみませんか？

*この1～2年様々な所で「在宅医療コーディネーター」の名前を聞くようになりました。しかし、私たちが目指しているものとは異なる意味合いで使われていることも多く、差別化するために今年度より「在宅医療インテグレーター」と名称を変更いたしました。



基礎編：2018年9月22日（土）・23日（日）

応用編：2019年1月13日（日）・14日（月・祝）



●受講料(4日間) 日本在宅医学会会員：30,000円 非会員：40,000円（定員50名）

●会場 東京大学医学部総合中央館(医学部図書館) 3階333号室 東京都文京区本郷7-3-1

基礎編

1日目 10時～17時

在宅医療インテグレーターとは

社会保障制度総論(基礎編)

意思決定支援(基礎編)

症例検討を通して学ぶ

(グループワーク&ロールプレイ&講義)

トピックス1:がん患者への支援

情報交換会 17時30分～19時30分

2日目 9時～16時

トピックス2:難病

トピックス3:臓器不全

トピックス4:認知症

応用編

1日目 10時～17時

社会保障制度総論(応用編)

意思決定支援(応用編)

困難事例を通して学ぶ

(グループワーク&ロールプレイ&講義)

トピックス5:小児

情報交換会17時30分～19時30分

2日目 9時～16時

トピックス6:複合的な問題を抱えた症例1

トピックス7:複合的な問題を抱えた症例2

(虐待・精神障害・独居等)

総括

●参加条件 以下3つの条件をすべてクリアすることのできる方(応募多数の場合には抽選とさせていただきます。)

- ① 医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、相談支援専門員等の国家資格をもち5年以上の実務経験のある方
- ② 在宅での医療にかかわる経験事例(在宅症例・退院支援・入院支援・連携支援等)を申し込み後にご提出いただける方(研修内容の検討に使わせていただきます。)
- ③ 全4日の全課程に出席することができる方(応用編のみ翌年に持越すことが可能です)



●申し込み方法 WEBサイトからお申し込みください。 <https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/zaitaku/12>

●主催 一般社団法人日本在宅医学会

●共催 公益社団法人日本医療社会福祉協会 日本難病医療ネットワーク学会 一般社団法人日本在宅医療学会

●後援 一般社団法人全国訪問看護事業協会 公益社団法人日本看護協会 公益財団法人日本訪問看護財団

一般社団法人日本神経学会 公益社団法人日本介護福祉士会 一般社団法人日本介護支援専門員協会

一般社団法人日本神経治療学会 一般社団法人日本ケアマネジメント学会 NPO法人医療制度研究会

一般社団法人日本作業療法士協会 一般社団法人日本言語聴覚士協会 公益社団法人日本理学療法士協会

【お問い合わせ先】 日本在宅医学会事務局 〒113-8421 東京都文京区本郷2-1-1 順天堂大学医学部神経学教室内

TEL&FAX 03-5802-3490 E-Mail: zaitaku@juntendo.ac.jp

